



## 林業普及指導員の活動トピックス 朝倉農林事務所

### 松末小学校で 森林環境教育活動を実施

朝倉農林事務所では森林組合と協力し、平成20年度より朝倉市立松末小学校に出向き森林環境教育活動を行っています。今年度は、平成22年2月17日に5年生を対象に授業を行いました。

#### ○教室での座学

農林事務所普及指導職員が、日本の森林面積の割合や、森林の持つ役割、地球の温暖化等について説明しました。

その後、森林施業の流れや公益的機能について15分程度の「おもしろ林業」ビデオを鑑賞しました。



#### ○間伐体験

ヒノキの人工林で、児童2人一組で一本ずつ実際にノコギリを使って間伐を体験。間伐木が思ったより太く、伐るのに30分近くかかりました。

間伐体験後、森林組合職員によるチェーンソーを用いた間伐デモンストレーション。2分足らずの伐り倒しに歓声が上がりました。



#### ○高性能林業機械（ハーベスタ）見学、試乗

最後に、高性能林業機械による伐倒、枝払い、玉切りの様子を見学。その後、オペレーター監督のもと、児童たちも運転席に乗り、旋回などの操作を体験。貴重な体験に子供達は大変喜び、興味を持ったようでした。



実施後のアンケートでは、「今まで木を切ることは悪いことだと思っていたけれど、元気な森林をつくるためには木を切ることが必要ということが分かった」などの感想があり、授業を通じて森林・林業に対する理解が進み、今まで以上に森林を大事にしたいという気持ちが育まれたようです。うれしいことに参加児童全員から「来年も森林環境教育を受けたい」という声が寄せられました。

私たち林業普及指導職員は、今後もこのような森林教育活動を継続して行いたいと思います。

(朝倉農林 田中)